



『道徳教育の
取扱説明書
—教科化の必要性を考える—』

貝塚茂樹 著

学術出版会 1800円＋税

本書では、戦後日本の道徳教育が抱える根本的な問題点を、「『道徳の時間』をどう活性化させるか」「『生命に対する畏敬の念』をどう育てるか」の2部構成で展開。道徳の授業が形骸化していることを指摘し、道徳教育の活性化のために道徳の「教科化」が必要だと強く主張する。(M)